

読書の楽しみを

ページをめくる度にあふれる新しい感動ときめき…つい夢中になってその物語の中にのめり込んでしまった楽しい経験は、大人だったら誰しも持っているなつかしい思い出です。

でも、映像文化のめざましい発達の中で育っていく今の青少年達は、はたしてこのような読書の楽しみを味わっているのでしょうか。楽しみがいっぱい、学ぶべき知識がいっぱい、感動がいっぱい、安らぎがいっぱい、自分を高めてくれる知性がいっぱい……

「活字ばなれ」が叫ばれる昨今、子供たちの成長に欠かせない栄養分がいっぱいの読書について「時代の趨勢だ」と手をこまねいているだけではないかと思えます。

でも、きままに、飽きやすく、読字力も育っていないこの時期の子供の心を、読書へと引き寄せることは大変難しいことです。そこで、聴覚・視覚に訴える語りかけで、直接内容の面白さにふれさせてみてはいかがでしょうか。自分もすぐに主人公と同一化して胸おどらせることのできるこの時

期の児童には、保護者の皆さんの「読み聞かせ」が一番有効な手段かと思われまふ。

—幅広い読書を—
高学年になるに従って児童の生活圏も一層広がりが、興味・関心はスポーツ、天文、動植物等々、相当広範囲になります。

自分の興味のある本を見付けるきっかけを与えることが大切だと思われまふ。いろいろな分野の本を「一部読み聞かせ」等により紹介し、それぞれの趣味や関心に結びつけることが有効のようです。



—選んで読もう—
中学生になるとますます読書が必要な時期となりますが、部活動・進学準備等でなかなか読書の時間がとれなくなります。

制約された時間の中で、本人が今一番必要な本を選んで読めるようになつてもらいたいものです。

受験に対する不安感、友達をめぐめるトラブルや悩み、自我のめざめによる独立心・孤立感…等々から、一人で悩んでしまうことの多

いこの時期、それらを解決してくれて、意欲や精神的活力を与えてくれる本が必ずあるはずですよ。

小学校5年生と中学校3年生の男の子を持つあるご家庭から、次のようなお便りをいただきました。……長男にも次男にも昼寝と夜寝る前には、必ず本を読んであげました。幼い子供のあの目の輝きが忘れることはできません。

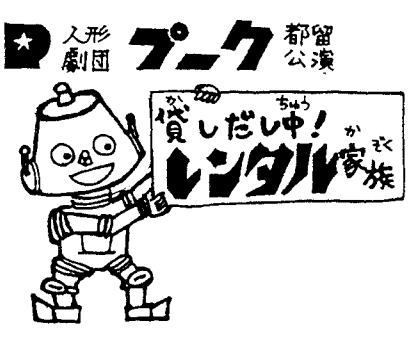
絵本を見ながら子供と親の会話もどんどん生まれます。童話から想像して絵を自由に描いていた長男。次男が借りてきた絵本『14ひき』シリーズは我が家の愛読書の一つです。あまりにも感動したので作者の「いわむらかずお」さんにみんなどお手紙を出したら、なんとねずみが描いてある楽しいお返事がきました。嬉しくなつて、ますます子供たちも本好きになり、「もっと読んで、もっと読んで」とせがまれました。(中略)

読書を通していろいろな人のいろんな考え、未知の世界が限りなく広がっていきます。子供たちにとって読書は驚きであり、喜びでもあると思えます。一人でも多くの子供たちに読書の喜びを知ってもらいたいと思えます。

人生の先輩である保護者・教師等のタイミングのよいアドバイスと、友達同士の本の紹介がもっともっと盛んになり、みんなに本好きになつてもらいたいものです。

人形劇団「ブーク」

チケット販売のお知らせ



今月二十日に人形劇団「ブーク」が都留にやってきました。つる子どもまつり実行委員会の者が、多くの皆さんに芸術鑑賞と「ブーク」の良さを知っていただくため、各家庭を訪問します。チケット購入希望の方はどうぞお申し出ください。

開演時間
午前10時30分・午後1時30分
(開場はそれぞれ30分前)

場所
谷村第一小学校体育館
(座布団を持参してください。)
チケット代
大人(高校生以上) 1500円
子供(3歳以下無料) 800円
問合先 ☎(45)5087

※当日は、駐車場の混雑が予想されますので、車でのお出掛けはなるべく遠慮ください。

秋の高川山登山会のお知らせ

尾県郷土資料館協力会では、春に実施した高川山登山会が、好評をいただきましたので、秋にも実施することになりました。

ルートは富士を仰ぎ、眼下に都留の街並みを見下ろす、変化に富んだ春と同じコースをたどりまふ。また、頂上からは三百六十度のパノラマを楽しんでいただく他に、タカなどの鳥の渡りのようすが見られるかも知れません。

ご一緒に山の秋の一日を楽しんでみませんか。
日時 10月6日(日)
午前8時～午後3時
(雨天の場合13日)
持参していただくもの
昼食・水筒・雨具
保険代金100円

定員 30名
締切日 10月5日(土)

申込・問合先 尾県郷土資料館
☎(45)0675
(火・水・木・土・日・祝日
午前10時～午後4時)
市教育委員会社会教育課